

2021 年度

大学入学共通テストを免除する 学校推薦型選抜学生募集要項

(インターネットにより出願受付)

出願期間	2020 年 11 月 4 日(水)～11 月 10 日(火)
試 験 日	2020 年 12 月 1 日(火)



静岡県立大学

※今後、新型コロナウイルスの感染状況により記載内容に変更が生じた場合は
ホームページにて周知します。

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>



目 次

1	理念・目標・入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	1
2	募集人員	5
3	推薦上の注意	5
4	出願上の注意	6
5	障害等のある入学志願者の事前相談	6
6	選抜日時・試験場	
(1)	試験日	7
(2)	試験時間割及び実施内容	7
(3)	試験場	7
(4)	受験上の注意	7
7	合格発表	7
8	出願要件・選抜方法等	
	薬学部	8
	食品栄養科学部	9
	国際関係学部	10
	経営情報学部	11
	看護学部	12
9	出願手続	
(1)	出願期間	13
(2)	出願方法	13
(3)	出願先	13
(4)	出願書類等	13
(5)	調査書記入上の注意	14
10	入学手続等 (概要)	
(1)	手続期限	15
(2)	手続方法	15
(3)	注意事項	15
(4)	初年度納付金	15
11	その他	
(1)	学生生活	17
(2)	不合格者の個人成績の開示について	17
(3)	個人情報の取扱いについて	17
(4)	募集要項の入手方法	18
(5)	検定料の返還について	18
12	学部案内	
	薬学部	19
	食品栄養科学部	20
	国際関係学部	21
	経営情報学部	22
	看護学部	23

出願準備から受験までの流れ

- ① 入試日程・出願手続を確認する。



- ② 出願書類を準備する。 13～14 ページ参照

●ダウンロードが必要な様式を、静岡県立大学ホームページからダウンロードし、作成する。(13 ページ (4)出願書類等：ア～カ)

- ア 写真票
- イ 推薦書 (学部ごとに様式が異なります)
- ウ 志望理由書 (薬学部と看護学部のみ)
- エ 自己推薦書 (食品栄養科学部と経営情報学部のみ)
- オ 住所票
- カ 高校連絡票

●高等学校に調査書^(キ)を依頼する。(13 ページ (4)出願書類等：キ)



- ③ 静岡県立大学インターネット出願サイトにアクセスする。(このページの下部 URL 参照)



- (1) インターネット出願サイトにて必要事項を入力する。



- (2) 検定料等を納入する。(クレジットカード決済・コンビニ決済)

●検定料 17,000 円 (別途手数料がかかります。)

※納入後の入学検定料等は、18 ページ (5)検定料の返還についてに挙げる場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。



検定料の納入後に出力可能となる書類 (出願確認票^(ク)、入学者選抜連絡用宛名ラベル^(ケ)、出願封筒用宛名ラベル^(コ)) を出力する。

(14 ページ (4)出願書類等：ク、ケ、コ)



- (3) 出願確認票の記載内容を確認する。



- ④ 出願封筒用宛名ラベルの内容を確認し、市販の角形 2 号の封筒に添付のうえ、出願期間内に必着となるように出願書類を郵送する。

(注：消印有効ではありません)



- ⑤ 大学から後日郵送される受験票を受領する。



- ⑥ 受験票を試験当日に持参し、受験する。

注意：インターネットの登録だけでは出願は完了しません。

必ず出願書類を出願期間内に必着となるように郵送してください。

【インターネット出願サイト】

<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/faculty/online>



※インターネットによる出願ができない志願者は、出願開始前日までに入試室までご連絡ください。

1 理念・目標・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

静岡県立大学の理念

静岡県立大学は、たゆみなく発展する大学を目指します

静岡県立大学は、卓越した教育と高い学術性を備えた研究を推進します

静岡県立大学は、学生生活の質（QOL）を重視した勉学環境を整備します

静岡県立大学は、大学の存在価値を向上させる経営体制を確立します

静岡県立大学は、地域社会と協働する広く県民に開かれた大学を目指します

静岡県立大学の目標

静岡県立大学は、その理念に基づき、教育・研究・地域貢献・国際交流において、次の目標を掲げます

教育

学生を第一に考え、学生生活の質（QOL）の向上を図り、高度かつ秀逸できめ細やかな教育を提供することで、社会に貢献できる有為な人材を育成します

研究

静岡県の最高学府としての自覚を持ち、独創性豊かで高い学術性を備え、国際的な評価に耐え得る研究を推進します

地域貢献

県民の負託に応え、県政や産業界との連携を図りながら、卓越した教育と高い学術性を備えた研究による成果を地域に還元します

国際交流

諸外国から学生・研究者を積極的に受け入れ、また世界に情報発信することにより、静岡県の国際交流の強力な推進力となります

静岡県立大学は、この目標を達成するため、学術的・人的資源を最大限に活用した大学運営とその体制の確立を目指します

2007年7月26日制定

全学アドミッション・ポリシー

地域社会や国際社会で活躍する人材を育成するため、次のような学生の入学を期待しています。

1. 高等学校教育で修得する必要がある基礎学力と英語力を有している
2. 教養科目と専門科目を自ら積極的に学び、活用できる向上心を有している
3. 大学の学びを未来に向かって生かそうとする高い志を有している

各学部のアドミッション・ポリシー

薬学部

薬科学科（4年制）

倫理観を含め大学人としての教養を身につけ、世界に通用する語学力を養うとともに、薬学の基盤となる知識とその応用展開能力を醸成し、医薬品の研究・開発で活躍できる人材の育成に努めています。また、大学院への進学を想定して、創薬・生命薬学研究を担う創造力豊かな研究者や高度専門職業人の養成を目指しています。これらの教育目標及び方針に立脚し、健全な倫理観を備え、薬学人として社会に貢献したいという強い信念と情熱を持ち、学習意欲と科学的探求心を有し、社会のニーズに柔軟に対応できる創造力と論理的思考力を有する人材を歓迎します。加えて、基礎薬学に軸足を置き、物理学・化学・生物学を基盤とした創薬研究や生命薬学研究に高い集中力で取り組める学生を求めています。

薬学科（6年制）

倫理観を含め大学人としての教養を身につけ、世界に通用する語学力を養うとともに、薬学の基盤となる知識とその応用展開能力を醸成し、医療現場で活躍できる人材の育成に努めています。また、医療の担い手として貢献する指導的立場の薬剤師や医療薬学領域の研究者の養成を目指しています。これらの教育目標及び方針に立脚し、健全な倫理観を備え、薬学人として社会に貢献したいという強い信念と情熱を持ち、学習意欲と科学的探求心を有し、社会のニーズに柔軟に対応できる創造力と論理的思考力を有する人材を歓迎します。加えて、医療や薬物治療に対する問題意識を常に持ち、他者と意見交換しながら論理的に問題解決へ向けて取り組む学生を求めています。

食品栄養科学部

静岡県立大学食品栄養科学部は、「生命科学の体系的な教育を基盤として、国際的に通用するコミュニケーション能力を備え、食と環境と健康に関する地域社会の課題からグローバルな問題までの解決に貢献できる人材を育成する」という本学部の目的を理解し、本学部で学びたいという意欲を持つ学生を求めています。

こうした学生を受け入れるため、静岡県立大学食品栄養科学部では、多様な選抜方法と多面的な評価尺度による入学者選抜を実施しています。

食品生命科学科

食品生命科学科は、次のような学生を求めています。

- 食と健康に関心が高く、食を通して社会に貢献したいという意欲のある人
- 食品の生産、開発、評価に必要な技術や探求心、思考力を身に付けて、食品技術者・研究者として活躍したい人
- 自ら考えて学ぶ意欲があり、地球的視点から多面的に物事を考えることができる人
- 専門的な知識と実践的な能力を身につけ、食品技術者として活躍することを目指す人

食品科学とその基礎をなす数学、物理、化学、生物学の習得に必要な学力を有し、食品の生産、開発、評価に必要な技術や、技術者として求められる探求心、論理的な思考力、多様な人々と連携・協働するためのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身につけられる人を求めています。

栄養生命科学科

栄養生命科学科は、次のような学生を求めています。

- 食と健康に関心が高く、人々の健康増進と保健・医療へ貢献したいという意欲がある人
- 栄養科学の専門家として、情報収集能力、論理的思考力、問題解決能力、コミュニケーション能力など、実社会で活躍するための実践的な能力を身につけたい人
- 病院、行政、小中学校等において管理栄養士または栄養教諭として活躍するために必要な基礎および専門的な知識と実践的な能力を身につけたい人
- 高度な専門知識と能力を身につけ、研究者、高度専門技術者、指導的立場を担う管理栄養士を目指す人

栄養科学とその基礎をなす数学、物理、化学、生物学の習得に必要な学力を有し、管理栄養士に必要な技術や、栄養科学分野の技術者として求められる探求心、論理的な思考力、多様な人々と連携・協働するためのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身につけられる人を求めています。

環境生命科学科

環境生命科学科は、次のような学生を求めています。

- 食と健康に関心が高く、より良い環境の創造を通して社会に貢献したい人
- フィールドワークや実験を根気強く行う忍耐力や集中力を有する人
- コミュニケーション能力を有し、他人と協調して自ら積極的に行動できる人
- 環境に関する地域の課題からグローバルな問題、さらには微生物からヒトまでの生命のしくみについて幅広い興味を有する人
- 高度な専門知識と能力を身につけ、研究者や高度専門技術者として指導的立場を担う環境の専門家をを目指す人

環境科学とその基礎をなす数学、物理、化学、生物学の習得に必要な学力を有し、環境に関わる諸問題の解決に必要な技術や、技術者として求められる探求心、論理的な思考力、多様な人々と連携・協働するためのコミュニケーション能力、総合的な問題解決能力を身につけられる人を求めています。

国際関係学部

国際関係学部は、国際社会で活躍できる人材の育成を目指しています。具体的には、地球規模の視点と地域規模の視点を兼ね備え、さまざまな課題に対して適切に判断を下して行動できる、21世紀型地球市民としての優れた人材の育成を目指します。そのために、以下のような学生を求めます。

1. 国語、外国語、数学等の学習を通して、文章の読解力や表現力、コミュニケーション力、論理的思考力等を身につけている人。
2. 地理歴史や公民等の学習を通して、国際関係を理解するための前提となる、さまざまな地域の歴史や社会についての基礎知識を身につけている人。
3. さまざまな分野に知的好奇心を持つとともに、主体的な問題意識に基づく探究心を持って、情報収集や考察を行える人。

4. 21 世紀の激動する世界の動向に関心を持ち、国際関係の専門領域を学びたいと考えている人。あるいは、国家の枠組みを越えた集団や個人間の多様な関係について学びたいと考えている人。また、それらの学習を通して、グローバル化した世界や地域で活躍したいと考えている人。
5. 人と人との関わりに興味を感じ、他者理解に豊かな想像力を駆使できるとともに、日本をはじめとする世界のさまざまな地域の言語や文化について、深く学びたいと考えている人。また、それらの学習を通して、グローバル化した世界や地域で活躍したいと考えている人。

経営情報学部

経営情報学部では、刻々と変化する現代組織の要求や課題に対して、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光」の4分野の融合と専門性により、現代社会の各分野でイノベーションを担う問題解決型の人材の育成を目指しています。そのため、日本語や英語の基礎学力、論理的あるいは数理的思考能力を備えた次のような学生を求めています。

〈経営情報学部の求める学生像〉

1. ビジネスパーソン、組織マネージャ、アントレプレナー（起業家）など、企業におけるビジネスリーダーや、新規事業を創出する起業家を目指す人。
2. 自治体・官公庁の職員を目指す人。
3. 公営企業の職員やNPOなど非営利団体の経営スタッフを目指す人。
4. 医療・介護の政策・経営を学び、医療機関や介護施設の経営スタッフを目指す人。
5. 統計的知識を土台に多様で大量なデータ（ビッグデータ）から経営に役立つ価値を導き出すことができるデータサイエンティストを目指す人。
6. 情報技術と経営・経済・法律等に精通したITコンサルタントなどを目指す人。
7. 観光関連企業や団体の中核となる人材、あるいは、観光地全体の地域力を高める地域経営を担う人材などを目指す人。
8. 商業、数学、情報の高等学校教員を目指す人。

看護学部

看護はあらゆる「ひと」を対象にし、すべての人々が健康な生活を実現できるように支援します。本学部は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）に定める人材を育成するために、次に掲げる知識・技能や能力、意思を備えた人を求めます。

- 1) 日本語および英語による聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションの基本的な能力を身につけている。
- 2) ものごとを論理的に探求するために必要な高等学校の教育課程をバランスよく修得している。
- 3) 多様な価値観を尊重し真摯な態度で「ひと」に向きあえる。
- 4) 地域社会に看護職者として貢献する意思を持っている。

2 募集人員

学 部	学 科	募集人員
薬 学 部	薬科学科(4年制)	7名
	薬学科(6年制)	13名
食品栄養科学部	食品生命科学科	5名
	栄養生命科学科	5名
	環境生命科学科	4名
国際関係学部	国際関係学科	14名
	国際言語文化学科	28名
経営情報学部	経営情報学科	35名
看護学部	看護学科	30名

本学では『入試過去問題活用宣言』に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。

入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験者にわかるような形で公表します。

『入試過去問題活用宣言』についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しています。
<http://www.nyushikakomon.jp/>

3 推薦上の注意

- (1) 高等学校には、「特別支援学校の高等部」、「中等教育学校の後期課程」を含みます。薬学部、食品栄養科学部、国際関係学部、看護学部では、「高等専門学校」を含みます。
- (2) 薬学部、食品栄養科学部、国際関係学部、看護学部には推薦できる対象学校は静岡県内の高等学校等です。
- (3) 上記(2)で出願できるのは、出願者本人又は保護者が2020年12月1日において引き続き1年以上静岡県内に住所を有している人です。
- (4) 学校推薦型選抜に出願できるのは、合格した場合に入学することが確約できる人に限ります。
- (5) 学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜の合格者で補充します。
- (6) 学校で独自に教科・科目を設定しているなどの理由により、評定平均値の算出方法について疑義が生じた場合は、出願前に学生部入試室に申し出て、その取り扱いについて指示を受けてください。

4 出願上の注意

- (1) 出願書類に不備がある場合は、受理しないことがあります。
- (2) 出願書類受理後の書類の変更は認めません。
- (3) 一度受理した出願書類及び入学検定料は返還しません。
- (4) 受験に際し、虚偽の記載又は申告等、不正の事実を発見した場合は、合格を取り消すことがあります。
- (5) 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）へ出願できるのは、一つの大学・学部です。従って、本学の学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学の学校推薦型選抜へは出願できません。

ただし、一つの大学・学部の同一の学校推薦型選抜募集単位（学部・学科・課程・専攻等）について、「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜」で不合格となった場合は、同一の募集単位の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

従って、本学の場合は、

- 薬学部薬科学科「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜」で不合格となった場合は、薬学部薬科学科「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。
- 薬学部薬学科「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜」で不合格となった場合は、薬学部薬学科「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。
- 国際関係学部国際関係学科「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜」で不合格となった場合は、国際関係学部国際関係学科「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。
- 国際関係学部国際言語文化学科「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜」で不合格となった場合は、国際関係学部国際言語文化学科「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/>) を確認してください。

5 障害等のある入学志願者の事前相談

障害等のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする可能性がある場合は、2020年10月2日(金)までに学生部入試室へ相談してください。

相談内容によっては、診断書等の申請書類の提出が必要となる場合があります。

また、必要に応じ、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談等を行うことがあります。

6 選抜日時・試験場

(1) 試験日

2020年12月1日(火)

(2) 試験時間割及び実施内容

薬学部	食品栄養科学部	国際関係学部	経営情報学部	看護学部
9:00～10:30 適性検査 (化学基礎・化学)	9:00～10:30 適性検査	9:00～10:30 小論文	9:00～10:00 適性検査	9:00～10:00 適性検査
11:00～12:00 適性検査 (物理基礎・物理)	12:30～17:00 面接	12:00～17:00 面接	12:00～17:30 面接	11:30～17:00 面接
13:30～17:30 面接	【注】受験生は、午前8時40分までに試験室に入室着席してください。			

(3) 試験場

静岡市駿河区谷田 52-1

静岡県立大学 草薙キャンパス TEL 054-264-5007

(4) 受験上の注意

- ア 試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので、十分な余裕をもって出かけてください。
- イ 試験当日には、本学受験票を必ず持参してください。紛失又は忘れた場合には、早めに係員に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。
- ウ 本学入構の際は、正面入口で受験票を提示してください。入構開始は午前8時からです。それ以前に入構することはできません。また、原則として受験生の付添者は入構できません。
- エ 定期運行している交通機関の事故等により、集合時間（午前8時40分）に間に合わない場合は、直ちに学生部入試室（TEL 054-264-5007）に連絡するとともに、交通機関において、これを証明する書類の交付を受けてください。
- オ 試験開始後 30 分以上の遅刻者は受験を認められません。ただし、上記[エ]による遅刻者は、受験を認めることがあります。
- カ 試験前日又は試験当日、最寄りの駅又は試験場周辺で「合否電報」等の受付をする者がいたとしても、これらの行為は、本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブル等に対しては、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

7 合格発表

- (1) 合格者の受験番号を、2020年12月10日(木)午前10時に、草薙キャンパスはばたき棟南側掲示板に掲示します。
- (2) 学校長あてに合否を文書で通知するとともに、合格者には本人あてに「合格通知書」及び「入学手続要項」等（「入学前学習に関するお知らせ」を含む）を送付します。
- (3) 合否についての電話等による照会には一切応じません。
- (4) 本学ホームページに、合格者の受験番号を掲載します（2020年12月10日(木)午前10時以降）。ただし、合格通知書の送付をもって正式通知とします。

静岡県立大学ホームページ <https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

8 出願要件・選抜方法等

実施学部・学科	薬学部（薬科学科・薬学科）
募集人員	薬科学科（4年制）7人 薬学科（6年制）13人
出願要件	<p>次の要件をすべて満たしている人</p> <p>(1) 2021年3月に静岡県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む）を卒業見込みの人（2020年度の学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた人を含む）又は2021年3月に静岡県内の学校において通常の課程による12年の学校教育を修了見込みの人</p> <p>(2) 本人又は保護者が2020年12月1日において引き続き1年以上静岡県内に住所を有している人</p> <p>(3) 学業成績・人物ともに優れ、本学部への適性・能力について出身学校長が責任をもって推薦でき、かつ、合格した場合、必ず入学する人</p> <p>(4) 調査書の数学、理科及び外国語（英語）の3教科を合わせた評定平均値が4.3以上の人</p> <p><算出方法></p> $\text{評定平均値} = \frac{\text{数学、理科及び外国語（英語）の評定の合計数}}{\text{数学、理科及び外国語（英語）の評定数}}$ <p>（注）小数点以下第2位を四捨五入すること。</p>
推薦できる人数	<p>高等学校（高等専門学校を含む）1校につき</p> <p>薬科学科、薬学科のどちらも3人以内、2学科で計4人以内</p> <p>※ 分校を持つ高等学校は本校と分校をそれぞれ1高等学校とする。</p> <p>※ 異なる課程を併せ持つ高等学校は全ての課程を合わせて1高等学校とする。</p>
選抜方法等	<p>志望理由書・調査書・推薦書・面接（100点）及び</p> <p>適性検査（物理基礎・物理と化学基礎・化学を合わせて300点）の成績結果を総合して選抜する。</p>
その他	<p>※ 適性検査とは、志望する本学学部の履修上必要となる能力及び適性をみるためのものです。「物理基礎・物理」及び「化学基礎・化学」のすべてを出題範囲とします。</p>

実施学部・学科	食品栄養科学部（食品生命科学科・栄養生命科学科・環境生命科学科）
募集人員	食品生命科学科 5人 栄養生命科学科 5人 環境生命科学科 4人
出願要件	<p>次の要件をすべて満たしている人</p> <p>(1) 2021年3月に静岡県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む）を卒業見込みの人（2020年度の学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた人を含む）又は2021年3月に静岡県内の学校において通常の課程による12年の学校教育を修了見込みの人</p> <p>(2) 本人又は保護者が2020年12月1日において引き続き1年以上静岡県内に住所を有している人</p> <p>(3) 学業成績・人物ともに優れ、本学部・学科への適性・能力について出身学校長が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合、必ず入学する人</p> <p>(4) 調査書全体の評定平均値が4.0以上で、かつ理科及び外国語（英語）の2教科を合わせた評定平均値が4.3以上の人</p> <p><算出方法></p> $\text{理科及び外国語（英語）の2教科を合わせた評定平均値} = \frac{\text{理科及び外国語（英語）の評定の合計数}}{\text{理科及び外国語（英語）の評定数}}$ <p>（注）小数点以下第2位を四捨五入すること。</p>
推薦できる人数	<p>高等学校（高等専門学校を含む）1校につき</p> <p>1学科1人、計3人以内</p> <p>※ 分校を持つ高等学校は本校と分校をそれぞれ1高等学校とする。</p> <p>※ 異なる課程を併せ持つ高等学校は全ての課程を合わせて1高等学校とする。</p>
選抜方法等	<p>書類審査（調査書・推薦書・自己推薦書）</p> <p>適性検査（化学基礎・化学：60点及び面接：40点）の成績結果を総合して選抜する。</p>
その他	<p>※ 適性検査とは、志望する本学学部・学科の履修上必要となる能力及び適性をみるためのものです。「化学基礎・化学」のすべてを出題範囲とします。</p>

実施学部・学科	国際関係学部（国際関係学科・国際言語文化学科）
募集人員	国際関係学科 14 人 国際言語文化学科 28 人
出願要件	次の要件をすべて満たしている人 (1) 2021 年 3 月に静岡県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む）を卒業見込みの人（2020 年度の学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた人を含む）又は 2021 年 3 月に静岡県内の学校において通常の課程による 12 年の学校教育を修了見込みの人 (2) 本人又は保護者が 2020 年 12 月 1 日において引き続き 1 年以上静岡県内に住所を有している人 (3) 学業成績・人物ともに優れ、本学部・学科への適性・能力について出身学校長が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合、必ず入学する人 (4) 調査書全体の評定平均値が 4.0 以上で、かつ外国語の平均値が 4.3 以上、数学の平均値が 3.5 以上の人
推薦できる人数	高等学校（高等専門学校を含む）1 校につき 国際関係学科 1 人、国際言語文化学科 1 人の計 2 人 ※ 分校を持つ高等学校は本校と分校をそれぞれ 1 高等学校とする。 ※ 異なる課程を併せ持つ高等学校は全ての課程を合わせて 1 高等学校とする。
選抜方法等	調査書・推薦書 小論文（100 点）及び面接（100 点）の成績結果を総合して選抜する。
その他	

実施学部・学科	経営情報学部（経営情報学科）
募集人員	35人 [うち静岡県外の高等学校を卒業見込みの人 上限 1/3 程度]
出願要件	<p>次の要件をすべて満たしている人</p> <p>(1) 2021年3月に高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む）を卒業見込みの人（2020年度の学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた人を含む）</p> <p>(2) 学業成績・人物ともに優れ、本学部・学科への適性・能力について出身学校長が推薦でき、かつ、この推薦入試に出願及び受験することが、本人の才能・資質及びこれまでの実績・経験等から適当であると出身学校長が認定する人</p> <p>(3) 合格した場合、必ず入学する人</p> <p>(4) 調査書全体の評定平均値が 4.0 以上の人</p>
推薦できる人数	<p>高等学校 1 校につき 1 人</p> <p>※ 分校を持つ高等学校は本校と分校をそれぞれ 1 高等学校とする。</p> <p>※ 異なる課程を併せ持つ高等学校は全ての課程を合わせて 1 高等学校とする。</p>
選抜方法等	面接（面接と調査書・推薦書・自己推薦書による書類審査を合わせて 200 点）及び適性検査（英語能力と数理的能力を合わせて 200 点）の成績結果を総合して選抜する。
その他	※ 適性検査とは、志望する本学学部・学科の履修上必要となる能力及び適性をみるためのものです。また数理的能力は数学 I、数学 A（場合の数と確率、図形の性質）の範囲から検査します。

実施学部・学科	看護学部（看護学科）
募集人員	30人
出願要件	<p>次の要件をすべて満たしている人</p> <p>(1) 2021年3月に静岡県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校の後期課程を含む）を卒業見込みの人（2020年度の学年の途中において又は学期の区分に従い高等学校の卒業を認められた人を含む）又は2021年3月に静岡県内の学校において通常の課程による12年の学校教育を修了見込みの人</p> <p>(2) 本人又は保護者が2020年12月1日において引き続き1年以上静岡県内に住所を有している人</p> <p>(3) 学業成績・人物ともに優れ、心身ともに健康で、本学部・学科への適性・能力について出身学校長が責任をもって推薦でき、かつ合格した場合、必ず入学する人</p> <p>(4) 調査書全体の評定平均値が4.0以上の人</p>
推薦できる人数	<p>高等学校（高等専門学校を含む）1校につき2人</p> <p>※ 分校を持つ高等学校は本校と分校をそれぞれ1高等学校とする。</p> <p>※ 異なる課程を併せ持つ高等学校は全ての課程を合わせて1高等学校とする。</p>
選抜方法等	適性検査（英語能力と数理的能力を合わせて100点）、面接(100点)及び志望理由書・調査書・推薦書の成績結果を総合して選抜する。
その他	<p>※ 適性検査とは、志望する本学学部・学科の履修上必要となる能力及び適性をみるためのものです。また、数理的能力は数学Ⅰ、数学A（場合の数と確率、図形の性質）の範囲から検査します。</p> <p>看護学部では、「草薙キャンパス」と「小鹿キャンパス」の2つのキャンパスを利用して教育を行っています。</p>

9 出願手続

(1) 出願期間

<p>2020年11月4日(水)～11月10日(火) (必着) 《最終日の午後4時までの必着に限りませう。》 ※出願期間を過ぎた場合は受理しませうので、十分注意してください。 [インターネット出願登録期間 : 2020年10月28日(水)～]</p>
--

(2) 出願方法 (巻頭「出願準備から受験までの流れ」参照)

- ア 志願者が静岡県立大学インターネット出願サイトにて出願登録後、学校長は、(4)の「出願書類等」を出願書類送付用封筒に封入し、書留速達郵便で郵送してください。
- イ 検定料17,000円は、インターネット出願サイトより納入してください。(別途手数料がかかります。詳しくはホームページをご確認ください。)
- ウ 出願は郵送のみとします。本学へ直接持参しても受理しませう。

※ 志願者ごとに別封筒としてください。

※ 複数の出願書類を郵送する場合は、高等学校で取りまとめて送付しても構いません。

(3) 出願先 (郵送先) (出願封筒用宛名ラベル使用)

〒422-8526

静岡県静岡市駿河区谷田 52-1

静岡県立大学 学生部入試室

(4) 出願書類等

下記[ア]～[ケ]までの書類を準備し、[コ]の封筒に入れて提出してください。

<STEP①> 本学ホームページよりダウンロードして準備する書類



(<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/admissions/faculty/guide/f-request/>)

ア 写真票	志望学部、志望学科、氏名(フリガナ)、生年月日を記入し、写真(4cm×3cm)を貼ってください。
イ 推薦書 ※学部ごとに様式が異なります	学校長が作成し、厳封してください。 ※必ず写真を貼付してください。 ※薬学部・食品栄養科学部・国際関係学部は、推薦する学科を○で囲んでください。
ウ 志望理由書 ※学部ごとに様式が異なります	〈薬学部と看護学部の出願者のみ〉 志願者本人が作成してください。(黒色のボールペン又は万年筆を使用すること。)
エ 自己推薦書 ※学部ごとに様式が異なります	〈食品栄養科学部と経営情報学部の出願者のみ〉 志願者本人が作成してください。(黒色のボールペン又は万年筆を使用すること。)
オ 住所票	志望学部・学科名及び合格通知書送付先のあて名(志願者郵便番号・志願者住所・志願者氏名)を記入してください。
カ 高校連絡票	志望学部・学科名、高等学校等の所在地、学校名を記入してください。(高等学校への連絡用に使用します。)

<STEP②> その他、出願に必要な書類

キ 調査書	文部科学省所定の様式により、学校長が作成し、厳封してください。※(5)調査書記入上の注意を参照ください。
-------	--

<STEP③> インターネット出願サイトに登録後、出願サイトにて出力できる書類

<p>ク 出願確認票 (提出用)</p>	<p>インターネット出願の際に入力した内容に誤りがないか確認してください。</p> <p>※ 受験票はインターネット出願時に入力したデータを基に作成します。</p>
<p>ケ 入学者選抜連絡用 宛名ラベル</p>  <p>【入学者選抜連絡用封筒】 として使用</p>	<p>【入学者選抜連絡用封筒】</p> <p>インターネット出願サイトより「入学者選抜連絡用宛名ラベル」を出力し（出願時に登録した住所以外への送付を希望する場合は、右側の白紙ラベルへ住所等を手書きして使用してください）、確実に受験票が受け取れる住所の宛名であることを確認してください。その後、市販の長形3号の封筒（120×235mm）にラベルを貼付し、534円分の切手を貼ってください。</p> <p>※ 封筒は封をしないでください。 ※ 受験票送付等に使用します。</p>
<p>コ 出願封筒用 宛名ラベル</p>  <p>【出願書類送付用封筒】 として使用</p>	<p>【出願書類送付用封筒】</p> <p>インターネット出願サイトより「出願封筒用宛名ラベル」を出力し、インターネット出願時に入力した内容と相違がないか確認してください。その後、出願書類及び注意事項を確認し、市販の角形2号の封筒（240×332mm）にラベルを貼付した後、[ア]～[ケ]の出願書類を入れて送付してください。</p>

受験票を2020年11月17日(火)ごろ、志願者あてに【特定記録郵便】で郵送します。11月24日(火)までに届かない場合は、学生部入試室へ連絡してください。

(5) 調査書記入上の注意

学校長は、下記事項に特に注意し、調査書を作成してください。

- ア 「出欠の記録」の欄には、指導要録該当欄の記載事項を転記するものとしませんが、卒業見込みの者の最終学年の欄には、直近の学期末（ないしは、最終学年の成績を判定した時点）現在における出欠状況を記入し、その旨を備考欄に明示してください。
 - イ 「指導上参考となる諸事項」の欄には、指導要録の同欄の記載事項のうち、①各教科・科目及び総合的な学習の時間の学習における特徴等、②行動の特徴、特技等、③部活動、ボランティア活動、留学・海外経験等、④取得資格、検定等、⑤表彰・顕彰等の記録、⑥その他特に必要と認められる事項等について記入することとし、無い場合はその旨明示してください。その際、複数の学年を通じた記入が適当である場合は、学年ごとの記入を要しません。
 - ウ 記載責任者職氏名は、必ず記載し、押印してください。
 - エ 調査書がA4判2枚以上になる場合は、ホッチキス等で綴じて提出してください。なお、本学ではA3判での提出も可とします。
- ※ なお、被災等により調査書が得られない場合又は調査書の書き方に疑義がある場合には、出願前のなるべく早い時期に、学生部入試室へ相談してください。

10 入学手続等（概要）

合格者には『合格通知書』とともに『入学手続要項』を送付しますので、『入学手続要項』に従って入学手続を行ってください。

(1) 手続期限

2020年12月18日(金) 午後3時

(2) 手続方法

入学手続は、書留速達郵便で送付してください。

(3) 注意事項

- ア 学校推薦型選抜の合格者が、入学手続期間内（2020年12月18日(金)午後3時まで）に入学手続を完了しないときは、推薦合格者としての権利を失います。特別の事情があり、出身学校長が2020年12月18日(金)午後3時までに「推薦入学辞退願」（様式は問いません。）を本学に提出し、本学の許可を得た場合を除き、入学辞退を認めません。この手続により入学の辞退を許可された場合を除き、他の国公立大学・学部の入学許可も得られません。
- イ 学校推薦型選抜の合格者で、特別な事情もなく入学を辞退したり、入学後の追跡調査の結果、本学の学校推薦型選抜の趣旨に反する人が出た場合、以後当該高等学校からの出願を受理しないことがあります。

(4) 初年度納付金

ア 入学料

納入対象者	金額
静岡県内の人	141,000円
上記以外の人	366,600円

【注1】 上記は、2020年度入学者の金額です。2021年度の確定額については、入学手続要項でお知らせします。

【注2】 いったん納入された入学料は返還しません。

【注】 「静岡県内の人」とは、本人又は本人の配偶者若しくは1親等の親族が2020年12月1日において引き続き1年以上静岡県内に住所を有している人をいいます。（住所を有していることの確認は住民票で行います。）

イ 授業料

	金額
前期分	267,900円
後期分	267,900円
年間	535,800円

【注1】 上記は、2020年度入学者の金額です。2021年度の確定額については、入学手続要項でお知らせします。

【注2】 年額一括納入はできません。

【注3】 いったん納入された授業料は返還しません。

○入学料・授業料の減免について

経済的理由により授業料等の納入が困難な方については、一定の要件を満たす場合に授業料等の減免を受けることができます。

詳細は入学手続要項でご案内します。

ウ その他諸経費

学 部		保険料	後援会費	同窓会費	その他	合 計
薬学部	薬科学科	4,730 円	62,000 円	40,000 円	10,000 円	116,730 円
	薬学科	6,840 円	68,000 円	40,000 円	28,216 円	143,056 円
食品栄養科学部		4,730 円	62,000 円	30,000 円	10,000 円	106,730 円
国際関係学部		4,660 円	70,000 円	10,000 円	6,200 円	90,860 円
経営情報学部		4,660 円	62,000 円	—	10,000 円	76,660 円
看護学部		21,370 円	62,000 円	10,000 円	32,171 円	125,541 円

【注1】 上記は、2020年度入学者の金額です。2021年度の確定額については、入学手続要項でお知らせします。

【注2】 各経費とも4年間分（薬学部薬学科は6年間分）の金額です。なお、「後援会費」には入会金が含まれます。

【注3】 薬学部薬科学科（4年制）・食品栄養科学部・経営情報学部のその他は、TOEIC受験料預り金です。

【注4】 国際関係学部のその他は、TOEIC受験料の一部に充てるための預り金です。TOEIC受験料には後援会費の一部も充てられます。

【注5】 薬学部薬学科（6年制）のその他は、実務実習のための抗体価検査費、TOEIC受験料預り金です。

【注6】 看護学部の保険料については、臨地実習等の特殊性から、他学部と異なります。また、看護学部のその他は、病院実習のための小児感染症抗体価検査費、TOEIC受験料預り金です。

11 その他

(1) 学生生活（詳細は入学手続要項でお知らせします。）

ア 奨学金

(ア) 日本学生支援機構奨学金

経済的理由により修学が困難な優れた日本人学生を対象に給付又は貸与される奨学金です。大学進学後に申し込みをする方は、年度当初に開催する説明会に参加するようにしてください。

(イ) その他の奨学金

公的団体、地方公共団体、民間企業等の奨学金（貸与型・給付型）があります。本学を經由して申込を行うものについては、Web 学生サービス支援システムにより募集内容等について随時ご案内します。

イ アパート・下宿

本学には学生寮はありません。アパート・下宿への入居を希望する学生にはアパート・下宿情報を提供していますが、あっせんは行っていません。

※ 郵便、電話等による問合せ及び紹介依頼には応じられません。

(参考) 大学付近のアパート・下宿の賃料はおおむね次のとおりです。

6～8畳・ワンルーム 月額 25,000 円～60,000 円位 (バス・トイレ付)

ウ 通学方法

本学では、学生の自動車通学（入構）は禁止されています（身体的理由等特別な理由がある場合を除きます）。公共交通機関又は自転車・バイク等を利用して通学してください。

(2) 不合格者の個人成績の開示について

2021 年度入学者選抜の不合格者の個人成績については、受験者本人の申出により、次のとおり閲覧することができます。代理人による閲覧はできません。

ア 閲覧情報

総合得点又は成績ランク（開示する内容は、学部により異なります。）

イ 申出方法

申出者が、学生部入試室窓口にて本人情報開示申出書に必要事項を記入して提出してください。この時、本学受験票による本人確認が必要になります。

郵送による申出の場合は、本人情報開示申出書、本学受験票（写し）及び返信用封筒（長形 3 号（120×235mm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留郵送料 404 円分の切手を貼付してください）を下記問合せ先まで郵送してください。その際、封筒に「個人成績開示申出」と朱書きしてください。

なお、本人情報開示申出書は本学ホームページ（<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>）からダウンロードできます。

ウ 申出期間

2021 年 5 月 10 日（月）から 2021 年 6 月 30 日（水）まで

閲覧時間は、平日午前 9 時から正午、午後 1 時から午後 5 時までです。

閲覧希望者は、事前に連絡をしてください。

郵便による申出の場合は、上記期間内に必着とします。

エ 閲覧場所・問合せ先

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

静岡県立大学 学生部入試室（草薙キャンパスはばたき棟 1 階） TEL 054-264-5007

(3) 個人情報の取扱いについて

個人情報については「静岡県個人情報保護条例」に基づき、次のとおり取り扱います。

- ア 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- イ 入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- ウ 国公立大学の分離分割方式による合格決定業務を円滑に行うため、氏名、受験番号、大学入学共通テスト受験番号、合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センターに送付します。
- エ 入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援、入試広報等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

(4) 募集要項の入手方法

ア 大学のホームページから印刷する場合

静岡県立大学ホームページ (<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>) の学部入試情報「学生募集要項」に掲載される PDF ファイルを印刷してください。出願書類は白色の上質紙に印刷して使用してください。

イ 窓口で請求する場合（自宅に印刷環境がない方）

静岡県立大学学生部入試室（草薙キャンパスはばたき棟1階）の窓口で、上記[ア]を印刷したものを配布します。

受付時間は平日（8/13～8/15、12/29～1/3は除く。）午前9時～午後5時です。

ウ 郵送により大学へ請求する場合（自宅に印刷環境がない方）

下記により、返信用封筒を郵送してください。上記[ア]を印刷したものを配布します。

- ① 返信用封筒（角形2号）に140円分の切手（速達の場合は430円分の切手）を貼り、受取人の住所・氏名、不足分受取人払と明記。
- ② 返信用封筒と受取人の氏名及び電話番号（問合せ事項があった場合の連絡先）を同封
- ③ 封筒の表側に「大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜学生募集要項請求」と朱書

<請求先> 〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1

静岡県立大学 学生部入試室 (TEL 054-264-5007)

(5) 検定料の返還について

払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 検定料の返還請求ができる場合

- (ア) 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった場合
- (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
- (ウ) 出願書類、出願要件に不備があり、出願を受理されなかった場合

イ 返還する検定料の金額

志願者本人の申出により、17,000円（ただし、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。）を返還します。

ウ 返還請求の方法

市販の便箋等を使用し、次の1～8を明記した検定料返還請求書を作成し、必ずインターネット出願時の「出願データ登録完了メール」または「入金確認メール」を印刷したものを添付して、2021年3月31日（水）までに静岡県立大学学生部入試室（〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1）へ提出してください。

静岡県立大学入学検定料返還請求書

- 1 返還請求の理由
- 2 選抜区分 大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜
- 3 志望しようとした学部名
- 4 氏名（フリガナ）、押印
- 5 現住所
- 6 連絡先電話番号
- 7 返還請求額 17,000円
- 8 返還金振込先
 - ・金融機関名（金融機関コード）、支店名（支店コード）
 - ・預金種別（当座・普通）、口座番号
 - ・口座名義人（フリガナ）
 - ・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

12 学部案内

薬学部

薬学部の特徴

本学部の沿革をたどると、大正5年の静岡女子薬学校に始まる100年以上もの長い歴史があり、医療、学術、行政などの分野で活躍する卒業生を多数輩出し、社会的に高い評価を得ています。

薬学はライフサイエンスの一翼であり、疾病の予防・治療、さらに健康の保持・増進にかかわる重要な学問分野です。本学部では、社会のニーズを理解できる人材を育成するための教養教育、国際化に呼応した語学教育、基礎学力と倫理感、コミュニケーション能力の醸成を目指した専門基礎教育、薬剤師及び薬科学士としての薬の専門家を養成する薬学専門教育を教授するとともに、問題解決能力の醸成のための卒業研究にも力を入れています。一方、専門性をより高めるために、大学院薬食生命科学総合学府も充実させています。文部科学省のグローバルCOEプログラムにも採択された実績を有し、国際的に通用する科学者・技術者の養成を進めています。また、国際的に活躍する研究者を目指す学生のために、博士学位の取得を支援しています。さらに、創薬探索センターを設置し、本学府発の新薬シーズの開発にも力を入れています。

薬科学科

4年制の学科で、「薬」を中心としたサイエンスを学び、ライフサイエンスの研究者・技術者としての基礎的能力の涵養を図ります。大学院に進学することで、製薬企業や大学で研究・開発に関わる人材、行政や製薬企業の医薬情報担当者など幅広く活躍できる人材を養成します。本学科では、まず一般教養科目、薬学共通科目を履修した後、薬の科学に関する専門科目を履修します。また、臨床検査技師国家試験の受験資格に対応した選択科目も配置しています。

薬学科

6年制の薬剤師養成教育を行う学科です。薬剤師は医師などとともに「チーム医療の担い手」としての活躍が期待されています。さらに医療技術の高度化、医薬分業の進展に伴い、高い資質を持つ薬剤師養成のための教育が求められています。平成16年の薬剤師法及び学校教育法の改正によって、薬剤師国家試験の受験資格は薬学部の6年制学科卒業生に与えられます。本学科では、まず一般教養科目、薬学共通科目を履修した後、臨床薬学科目及び臨床実務実習によって医療の一翼を担う者としての教育を受けます。そのためには知識・技能・態度に関する到達度が求められ、4年次に全国共通の知識を問う試験(CBT)及び技能・態度を問う試験(OSCE)に合格する必要があります。4～5年次においては、静岡県立総合病院内に設置された薬学教育・研究センターを核として、全国でも屈指の、臨床の現場に密着した実務実習が実施されます。

望ましい学生像

薬学では、物理、化学、生物の知識や考え方を基礎とする講義が行われます。また、国際レベルでの医療・医薬品情報や最先端研究を理解するためには、高度な英語力も要求されます。これら自然科学及び英語の基礎学力を、高校時代にしっかりと身につけておくことが望まれます。

卒業後の進路

本学部卒業生の主な就職先としては、製薬関連企業、化粧品や食品の関連企業、病院、薬局及び官公庁があげられます。特に研究職を希望する場合には、本学大学院で修士や博士の学位取得を目指すことを勧めます。学位取得者の主な就職先は、製薬関連企業の研究開発部門、薬事関連行政機関、公的試験研究機関及び大学などの教育・研究機関です。

食品栄養科学部

食品栄養科学部の特色

現代社会では、環境汚染の広域化と食品の安全性、栄養と社会環境に起因する生活習慣病の蔓延など、「食と健康」や「環境と健康」をめぐる緊急課題が多く存在します。

1987年に誕生した我が国唯一の名称を持つ食品栄養科学部は、これまで「食と健康」をテーマに教育研究実績を積み重ねてきました。食べ物という物質面の学問として発展してきた食品科学と、生体内に入った食べ物の代謝や生体機能との関係を扱う栄養科学が密接に関連しつつ、食と健康の科学の統合化が進んでいます。2014年4月に、食べ物の生産とその安全性に関わる環境分野の人材を育成するために、新たに環境生命科学科を開設しました。本学部の3つの学科は、互いに啓発しながら、健康に関わる食とそれを支える環境の様々な課題の解決のために、グローバルに活躍できる専門技術者や管理栄養士の育成を目指しています。一方、大学院においては薬食生命科学総合学府が開設され、病気の予防の総合的な学問体系である健康長寿科学の教育研究を推進させています。現在、卒業生の30～40%が本学大学院に進学しています。

食品生命科学科

専門教育では、①食品成分、②食品の生産・加工・貯蔵、③食品衛生、に関する科学について学びます。さらに、分子生物学、生化学、生理学、栄養学などの生命科学の基礎概念を履修し、「食と健康」の専門家として学際的知識と能力を身につけます。また、食品工学、遺伝子工学、代謝工学などのバイオテクノロジーの基礎と応用を学ぶことができます。本学科の卒業生には食品衛生監視員及び食品衛生管理者の申請資格が与えられます。

栄養生命科学科

専門教育では、①生命及び健康の維持の基本メカニズム、②栄養素の消化・吸収と体内での代謝、③集団栄養と公衆衛生に関する栄養科学を、分子・遺伝子・細胞レベルから個体レベル、さらには国民・民族レベルに至るまで幅広く学びます。また、生活習慣病などの疾病予防を目指す栄養教育、公衆栄養学、

フードマネジメント、病態の改善をはかる臨床栄養学など、管理栄養士に必要な実践的な栄養科学を深く学びます。本学科の卒業とともに栄養士免許が取得でき、管理栄養士国家試験の受験資格が与えられます。また、所定の単位を取得すると栄養教諭一種免許状が取得できます。

環境生命科学科

専門教育では、①環境と生命に関する科学、②環境分析と環境保全、③環境リスク・安全性評価を3つの柱とし、食と健康に関わる環境生命科学に関する基礎から専門までの幅広い知識を身につけます。また、フィールドワークや専門実験の履修を通して、環境を計測・分析し、生体影響を評価するための実践的知識や技術を修得し、問題解決能力を身につけます。なお、分析化学、環境分析化学、環境計量論等の専門科目の履修により、環境計量士国家資格の受験に必要な知識を習得できます。在学中に約40%の学生がこの資格試験に合格しています(2017年度4年生実績)。

望ましい学生像

本学部は食と環境と健康に関する総合的な知識と技術を身につけ、これらの現代の課題に挑戦できる人材を育成しています。特に生命科学に関心があり、探求心や開拓精神が旺盛で、意欲的な学生の入学を歓迎します。

卒業後の進路

食品生命科学科の卒業生は、公的試験研究機関や食品企業等において食品の分析・開発・安全性試験・品質管理等の分野で活躍しています。栄養生命科学科の卒業生は、国公私立の病院・学校や行政の管理栄養士として、また公的研究機関や食品企業等で研究に携わっています。環境生命科学科の卒業生は、環境コンサルタントや食品製造等の企業、及び公的試験研究機関において、環境分析、環境リスク・安全性評価、環境保全技術の開発等の分野で活躍しています。

国際関係学部

国際関係学部の特色

グローバル化の時代を迎えた現代、世界情勢は私たちの日常の中にまさにリアルタイムで飛び込んできます。国内問題すら世界的視野で解決していかなければならない時代です。

国際関係学部では、国際的な広い視野と多角的な洞察力及び確かな語学力・コミュニケーション力を十分そなえた人材を育成することを主な目標にしています。本学部教員は、海外の大学や研究機関で活発に教育研究にたずさわってきた者や、国際金融、多国籍企業、国際情勢分析、国際援助計画の現場に直接従事してきた実務経験者など、実力派の多彩なメンバーで構成されており、グローバル化時代の日本と国際関係の現実を常時分析・研究し、世界に向けて情報発信を続けています。本学部の特色豊かな少人数授業やゼミ、各種の海外留学・語学研修制度などを通して、社会のあらゆる分野において国際的視野で物事を考え、かつ行動することができる人材を育成しています。

国際関係学科

国際関係学科は、安全保障、紛争解決、民主主義、開発、格差、貧困、ジェンダー、共生など、グローバル化した世界における諸問題を、政治学、経済学、法学、社会学、文化人類学、コミュニケーション学などの社会科学的、人文的なアプローチから教育・研究する学科です。国際公共政策、国際開発、共生社会という3つの専門プログラムが用意されています。本学科で開講されている社会調査法の関連科目群を履修することで、社会調査士資格を取得することができます。

国際言語文化学科

国際言語文化学科は、日本を含む世界の言語、文化、思想、歴史などについて教育・研究し、国際的な相互理解を促進しようとする学科です。コミュニケーションの手段としての言語及びそれと深く結びついた文化の究明と地域研究を重視しており、グローバル・コミュニケーション、比較文化、日本研究、アジア研究、ヨーロッパ研究という5つの専門プログラムが用意されています。本学科の提供科目群を通じて、高校英語・国語の教員免

許資格が取得できます。また、日本語教員の養成も行っています。

望ましい学生像

国際社会についての広範な情報の入手経路・伝達手段としても、英語を中心に十分な語学力をもつ必要がありますが、大切なことは積極的に人とのコミュニケーションに関わる姿勢によって新たな発見や情報を得ようとする探究心であり、同時に主体的な情報発信力を備えていることです。本学部の講義・授業は人文社会科学の多岐にわたる分野から成るので、常に自分の問題意識を核にして能動的な学習姿勢を維持しつつ、さまざまな分野に知的好奇心をもって取り組める学生、既成概念にとらわれない柔軟な思考を備え、多角的な視点から物事を追究する態度をもつ学生、そして何より、新しい世界を担おうとする意欲にあふれた学生の入学を歓迎します。

卒業後の進路

官公庁、新聞・放送・出版・広告などのマスメディア、情報産業、通信運輸、金融保険、観光業、製造業など多種多様な業界に就職して活躍していますが、教育分野でも英語・国語の教師や海外で日本語教師を務める人、また、内外の大学院に進学して更に研究を深めてスペシャリストになる人もいます。もちろん、国際協力・国際援助の機関や現場で幅広く活躍している卒業生も輩出しています。

経営情報学部

経営情報学部の特色

本学の経営情報学部は、企業や公共機関における情報化が声高に唱えられ始めた1987年に、国公立大学で初めての経営情報学部として設置されました。経営情報学は、企業における経営資源（人・モノ・カネ・情報）の管理や活用を、ICT（情報通信技術）によって効率化・最適化するために情報化社会の進展とともに誕生した比較的新しい学問分野です。21世紀に入り、あらゆるモノやカネがインターネット上で瞬時に売買・取引できる現代、ICTを活用した企業経営はもはや当たり前となりました。

一方、我が国は、情報化のみならず経済・社会のグローバル化、人口減少と少子高齢化、産業構造のサービス産業化といった複合的な環境変化に見舞われており、企業だけでなく公共機関や観光まちづくりを始めとした社会の各領域で多くの課題に直面しています。これらは単純なICTの導入だけでは解決が不可能です。本学部では、このような環境変化に対応した企業経営や公共経営、観光経営を実現するために、「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の高度な専門知識をもち、それらを有機的に連携することができる学際性を兼ね備えた人材の育成を目指しています。

本学部では、知識社会におけるリーダーを育成するために、文理の垣根を越えたメジャー制による多彩な学びを可能としています。学生は、4つのメジャーから1つ以上のメジャーを主たる専門分野として学び、取得した単位に応じて卒業時にメジャーが認定されます。

- 経営メジャー：企業における経営管理や経営戦略、会計制度、マーケティングなどに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、経営メジャーが認定されます。
- 総合政策メジャー：経済学や行政・地域政策、健康福祉などに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、総合政策メジャーが認定されます。
- データサイエンスメジャー：ICTによるビッグデータの収集・管理や、統計学、数理学、プログラミングによるデータ分析や人工知能などに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、データサイエンスメジャーが認定されます。

- 観光マネジメントメジャー：観光学、観光産業、観光政策、観光調査などに関する講義を中心に学び、所定の単位を取得することで、観光マネジメントメジャーが認定されます。

望ましい学生像

本学部は「経営」「総合政策」「データサイエンス」「観光マネジメント」の各分野を組み合わせた教育を実施しています。どの分野を中心に据えて授業科目を受講するかは、学生個々の将来の志望によって柔軟に組み合わせることができるため、(1)「企業経営・公共経営・観光経営などに高い関心をもつ文系志向の学生」、(2)「データサイエンスに興味をもち、数学や自然科学などの学力のある理系志向の学生」のどちらの学生の入学も歓迎します。

卒業後の進路

本学部が輩出する人材は、社会的に不足し渴望されている人材です。したがって、その将来の進路は大きく広がっています。本学部の充実した教育方針と内容については、多くの企業が強い関心を示し、卒業生は各有力企業に就職しています。

本学部は、(1)ビジネスパーソン、組織マネージャ、起業家など、企業におけるビジネスリーダーや、新規事業を創出する起業家を目指す人、(2)自治体・官公庁の職員を目指す人、(3)公営企業の職員やNPOなど非営利団体の経営スタッフを目指す人、(4)医療・介護の政策・経営を学び、医療機関や介護施設の経営スタッフを目指す人、(5)統計的知識を土台にビッグデータから経営に役立つ価値を導き出すことができるデータサイエンティストを目指す人、(6)情報技術と経営・経済・法律等に精通したITコンサルタントなどを目指す人、(7)観光関連企業や団体の中核となる人材、あるいは、観光地全体の地域力を高める地域経営を担う人材などを目指す人、(8)商業、数学、情報の高等学校教員を目指す人にとって適した学問の府といえます。さらに高度な経営や情報の能力を身につけたい人には、大学院に進学する道も開かれています。

看護学部

看護学部の特色

少子化・高齢化が進む今日の社会にあって、誰もが生き生きとした生活を送るため、保健・医療・福祉の体制の整備や連携を推し進めることが急務とされています。その中でも看護は、中核的な専門分野として、責任のある役割を果たすことが期待されている領域です。本学部はこうした社会的要請に応えるべく、高度な専門的知識と実践能力を有する看護職の育成を目指して平成9年4月に開設し、以来、諸体制を整備してきました。

看護の基本は、人間への深い理解に始まると言われていています。本学部では「いのち」の尊さを基本に、豊かな人間性を養い、社会のニーズに応える先進的な人材の育成を目指して、教育上以下のような工夫をしています。

第一は、「ひと」を統合的に理解するための重点的なカリキュラム編成になっていること。第二は、科学的なものの考え方に立った応用力・実践力を身につけるための実験・実習を重視していることです。とりわけ、専門職としての主体的な問題解決能力の育成に欠かすことの出来ない臨地実習については、看護の場や役割の広がりに応じた多彩な実習場を用意しています。第三は、保健医療の分野の国際化に対応して、英語教育や国際的な視野の育成のための充実した科目群を配しています。

看護学部は、看護の基礎となる科目はクラシックな雰囲気のある草薙キャンパスで学び、看護の専門科目はモダンな雰囲気のある小鹿キャンパスで学びます。小鹿キャンパスでは、様々な看護活動の場に応じた看護技術を習得できるよう、5つの実習室を整備しました。熱意のある個性的な教師陣とシミュレーションセンターなど最新の教育施設・設備のもとで、全国から集まった学生が夢と希望を持ち、学習に励んでいます。また、豊かな緑に恵まれた明るいキャンパスは、看護にとってもっとも大切な、人を思いやる心を育むのに最適な環境といえます。

本学には、看護学部のほかに薬学部、食品栄養科学部、国際関係学部、経営情報学部の4学部があり、それぞれの学部では国内でもユニークで先端的な研究や教育がなされています。単科の看護大学と異なり、専門領域の

異なる他学部の学生や教員との交流も多く、在学中に築いた多彩な人々とのネットワークは、卒業後もあなたの大きな財産となることでしょう。

望ましい学生像

看護学部は、少子高齢社会の健康の護り手として人々の生活を支援するため、確かな看護判断能力と実践能力を身につけ、他専門職と協働して健康上の課題に創造的に対応できる人材を育成することを目的とします。従って、本学部では、人との関わりを通して学ぶことに関心をもち、科学的探究心のある、意欲的な学生の入学を望んでいます。

入学後は生物学及び化学系の教科を基礎とする必修科目がありますので、高校時代にこれらの自然科学の基礎学力を充実しておくことが望まれます。

卒業後の進路

看護学部を卒業すると、看護師国家試験受験資格と、選択により保健師の国家試験受験資格が得られます（編入生は除く）。卒業後は、これらの資格をいかして、県内外の保健・医療・福祉機関などに就職しています（就職率100%）。

さらに、助産師の国家資格を取得するために、あるいは、更に高度な看護専門能力を持つ実践者・教育者・研究者を目指して、本学大学院に進学する道も開かれています。

静岡県立大学

薬学部／食品栄養科学部／国際関係学部／経営情報学部／看護学部

〒422-8526 静岡市駿河区谷田 52-1
<https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/>

〔入試に関する問合せ先〕
学生部入試室

TEL:054-264-5007 FAX:054-264-5199
E-mail:nyus@u-shizuoka-ken.ac.jp